

トヨタ純正

バイカラー LED フォグランプ

取付要領書

このたびはトヨタ純正バイカラー LED フォグランプをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はバイカラー LED フォグランプの取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
別紙の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

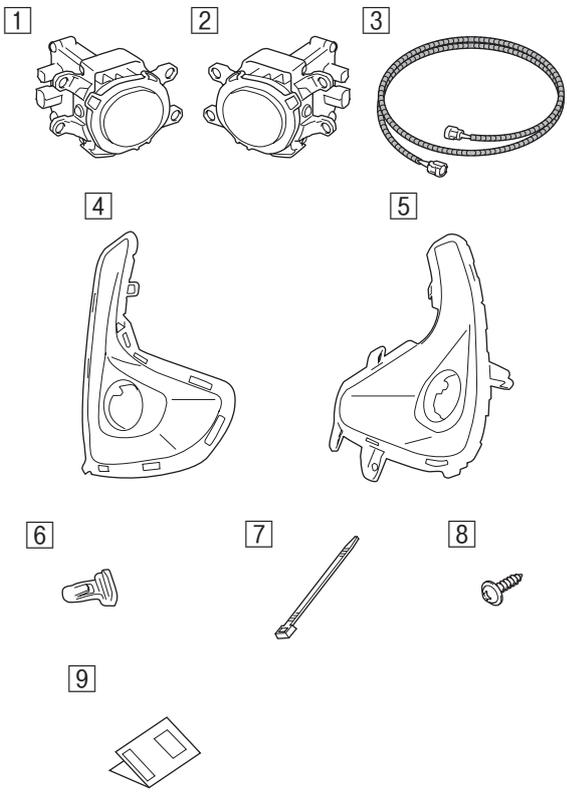
品番

①	08593-52040	フォグランプ無し車
②	08593-52130	フォグランプ付き車

本製品をフォグランプ無し車に取り付ける場合、コンビネーションスイッチが必要です。

構成部品

バイカラー LED フォグランプセット					
No.	品名	品番	個数		
			①	②	
1	バイカラーLEDフォグランプ RH	0859A-00011	1	1	
2	バイカラーLEDフォグランプ LH	0859A-00021	1	1	
3	ランプ間ハーネス	—	1	1	
4	フォグランプカバーRH	52112-K0020	1	—	
5	フォグランプカバーLH	52113-K0020	1	—	
6	樹脂クリップ	75392-35220	2	—	
7	クランプ	—	14	14	
8	スクリュー (M5×14mm)	—	6	—	
9	取扱書	—	1	1	



取り付け上の注意事項

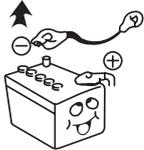
この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
- 🔧 アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) 付属（指定）のランプ、スイッチ、リレー、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (4) 車両との接続は、専用コネクタ等接続端子を使って、確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- (5) バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (6) 車両部品の脱着及び車両への取り付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

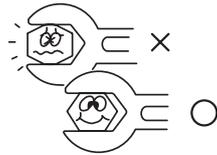
取り付ける前に

- バッテリーの（-）側ケーブルをはずす



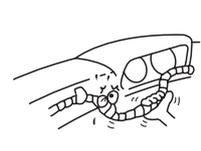
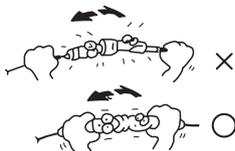
部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する

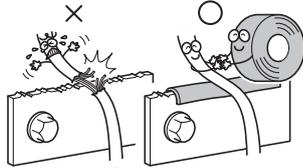


配線は

- コネクタは本体を持ってはずす
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する
- コネクタは確実に接続する
- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクタを異音がしないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



⚠ 注意

- ・バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。
- ・バッテリーの（-）側ケーブルをはずしてから、90秒間は作業を始めないでください。
エアバッグシステムは、バックアップ電源を備えている為、90秒以内に作業を開始するとエアバッグが展開する可能性があります。

取り付けに必要な工具等

一般工具、樹脂リムーバー、クリップリムーバー、ニッパー、マスキングテープ、保護シート、トヨタエレクトリカルテスター

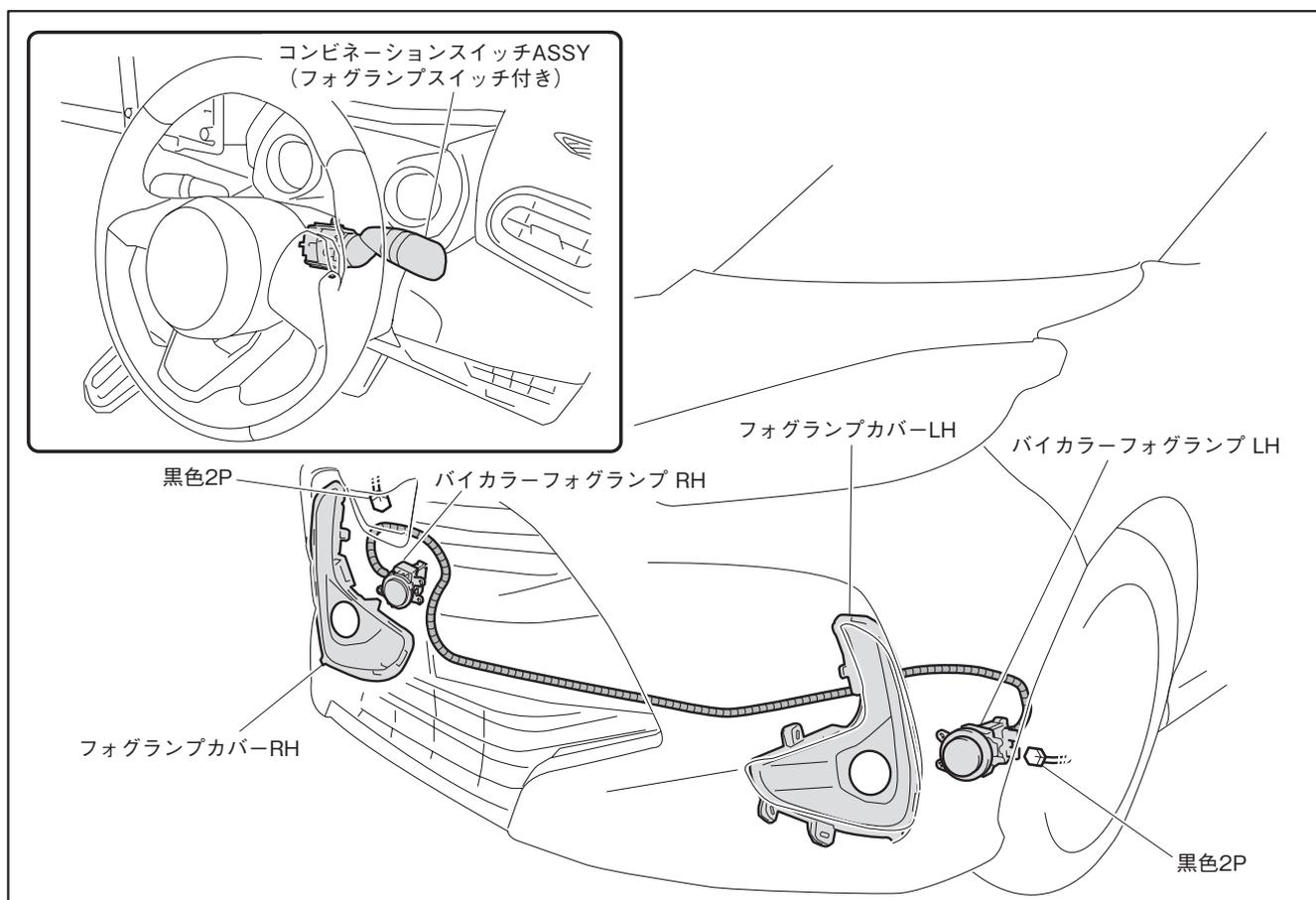
始業点検

ヘッドランプ、ホーン等、電気系統の作動 確認を実施してください。

概要図

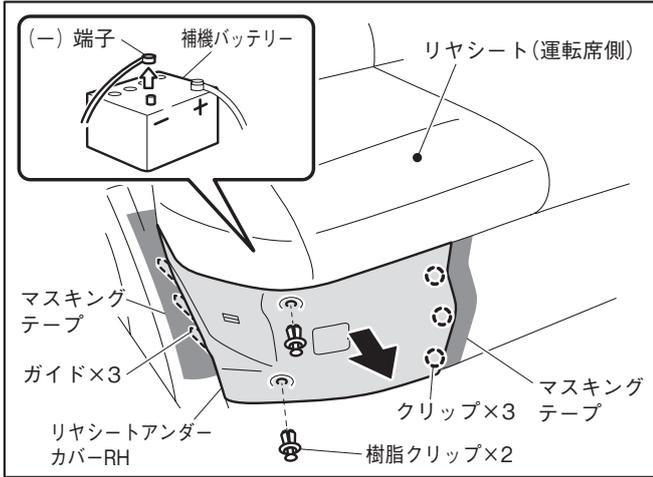
⚠ 注意

車両仕様により、車両部品形状が異なります。以降の作業でイラストと取付車両が異なる場合がありますが、特に指示がない限り同様の手順で作業してください。



ST-BH-A01

車両部品の取りはずし



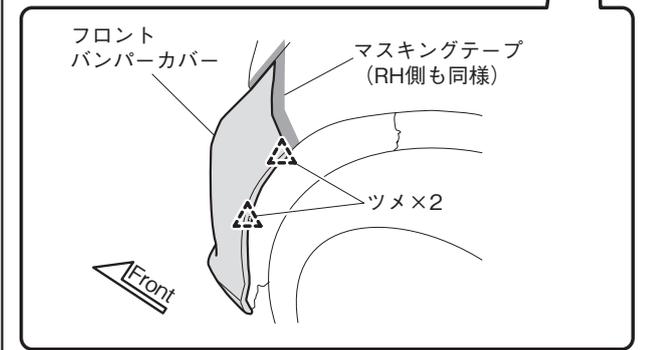
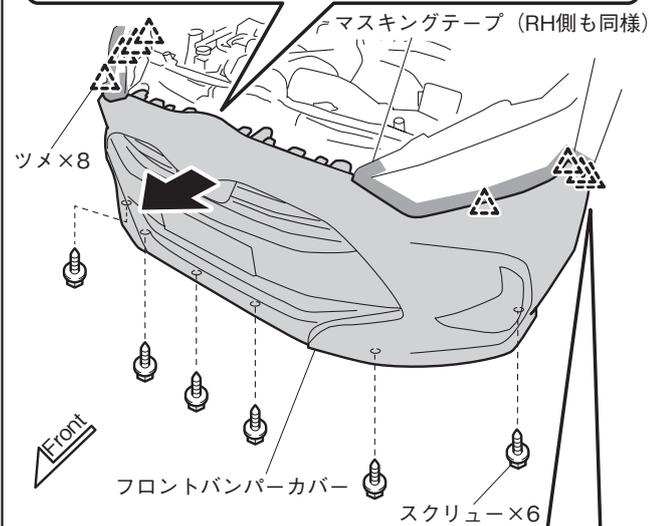
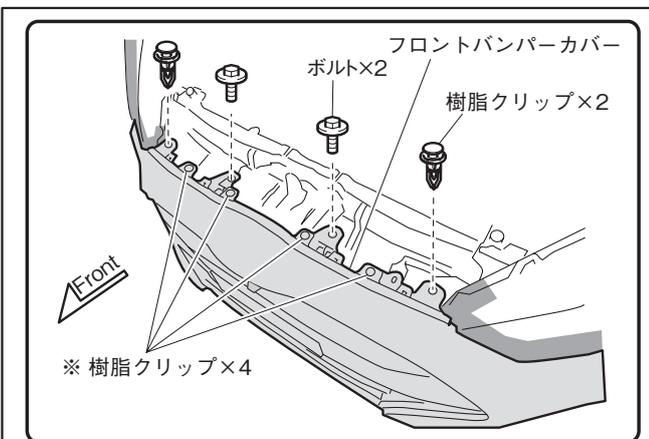
ST-AJ-A06

バッテリー（-）端子の取り離し

1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. 樹脂クリップ（2個）及びクリップ（3箇所）の嵌合をはずし、リヤシートアンダーカバー RH を取りはずす。
3. 補機バッテリーの（-）端子を取り離す。

アドバイス

左図はハイブリッド車の場合を図示していますが、ガソリン車の場合は、エンジンルーム内にあるバッテリーの（-）端子を取り離してください。



ST-AJ-A04

フロントバンパーカバーの取りはずし

1. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
2. フロントバンパーカバー下側のスクリュー（6本）をはずす。
3. フロントバンパーカバー上側の樹脂クリップ（2個）及びボルト（2本）をはずす。

注意

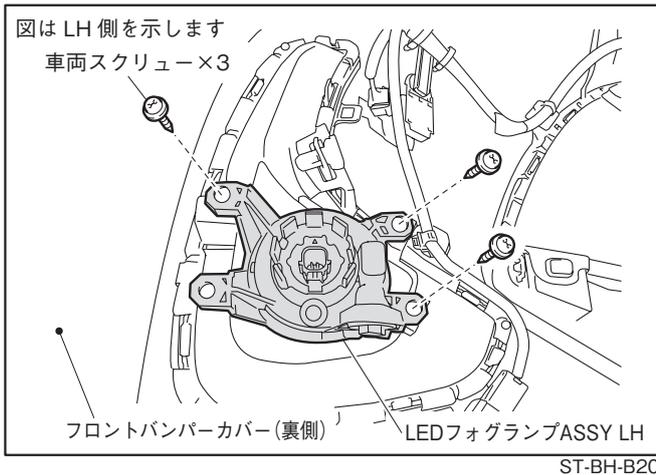
フロントバンパーカバー裏のプレートが脱落するため、図中※部の樹脂クリップ（4個）は取りはずさないでください。

4. LH側フェンダーライナーのツメ（2箇所）の嵌合をはずす。
5. RH側も同様に作業する。
6. ツメ（8箇所）の嵌合をはずし、フロントバンパーカバーを取りはずす。
7. 各コネクタの接続をはずす。

アドバイス

車両ハーネスの打ち込みクランプをフォグランプカバー LH からはずしてください。

バイカラー LED フォグランプの取り付け



< フォグランプ付き車のみ >

LED フォグランプ ASSY の取りはずし

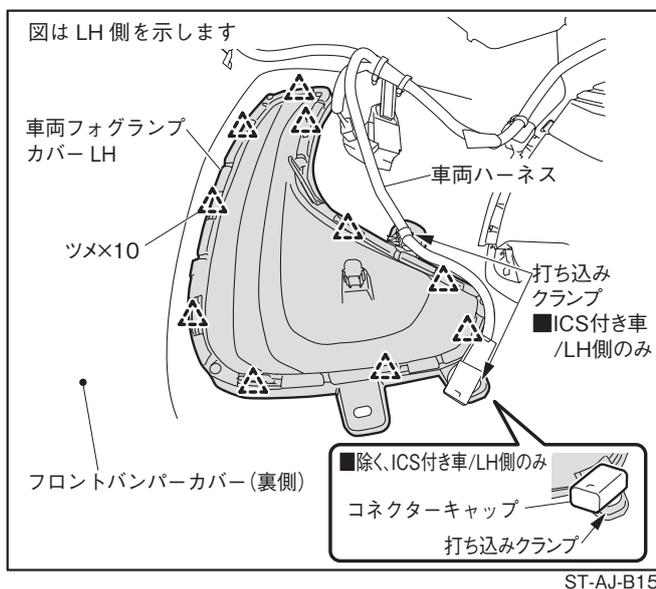
1. 車両スクリュー (3 本) を取りはずし、LED フォグランプ ASSY LH を取りはずす。
2. 同様に LED フォグランプ ASSY RH を取りはずす。

⚠ 注意

車両部品傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。(以降同様)

👉 アドバイス

取りはずした車両スクリューは再使用します。紛失しないよう充分注意してください。車両フォグランプは再使用しません。



< フォグランプ無し車のみ >

車両フォグランプカバーの取りはずし

■ ICS 付き車 / LH 側のみ (2023 年 12 月までの車両)

1. 車両ハーネスの打ち込みクランプ (2 箇所) の嵌合をはずす。

■ 除く、ICS 付き車 / LH 側のみ (2023 年 12 月までの車両)

1. 打ち込みクランプ (1 箇所) の嵌合をはずし、コネクターキャップを取りはずす。

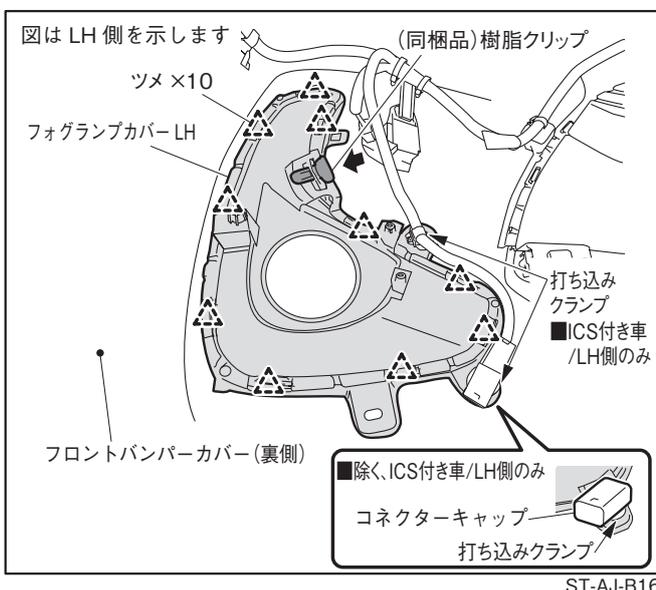
■ 2024 年 1 月以降の車両は 1. の作業は不要です

■ 共通

2. ツメ (10 箇所) の嵌合をはずし、車両フォグランプカバー LH を取りはずす。
3. 同様に車両フォグランプカバー RH を取りはずす。

⚠ 注意

車両部品傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。(以降同様)



フォグランプカバーの取り付け

1. ツメ (10 箇所) を嵌合し、フォグランプカバー LH を取り付ける。
2. 同梱の樹脂クリップ (1 個) でフォグランプカバー LH を固定する。
3. 同様にフォグランプカバー RH を取り付ける。

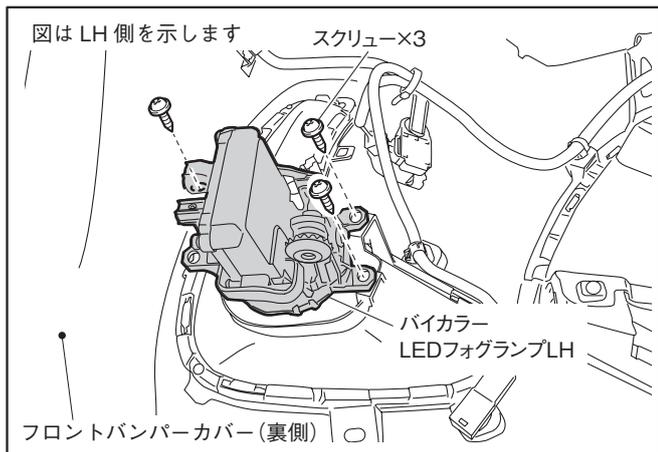
■ ICS 付き車 / LH 側のみ (2023 年 12 月までの車両)

4. 車両ハーネスの打ち込みクランプ (2 箇所) を嵌合させる。

■ 除く、ICS 付き車 / LH 側のみ (2023 年 12 月までの車両)

4. 打ち込みクランプ (1 箇所) を嵌合させ、コネクターキャップを取り付ける。

■ 2024 年 1 月以降の車両は 4. の作業は不要です

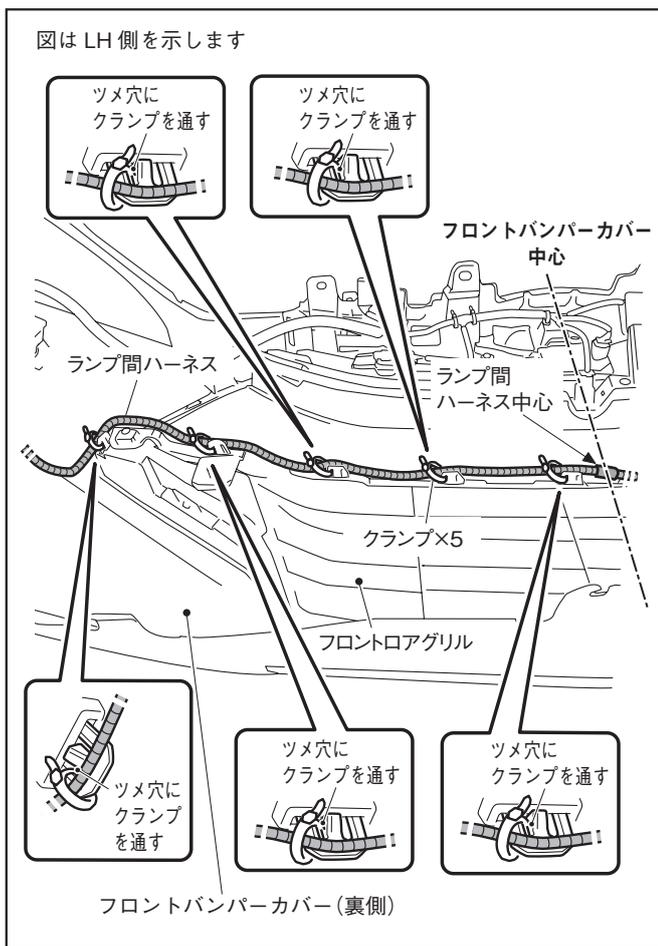


ST-BH-B21

< 共通 >

バイカラー LED フォグランプの取り付け

1. 同梱のスクリー又は車両スクリー (3本) で、バイカラー LED フォグランプ LH を取り付ける。
2. 同様にバイカラー LED フォグランプ RH を取り付ける。



ST-AJ-B09

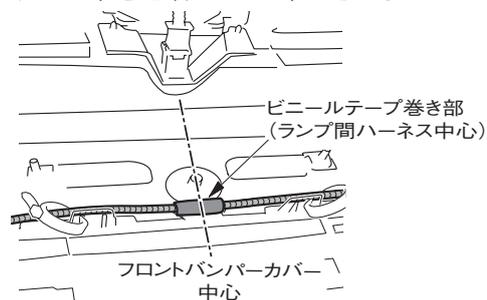
ランプ間ハーネスの取り付け

■ 2023 年 12 月までの車両

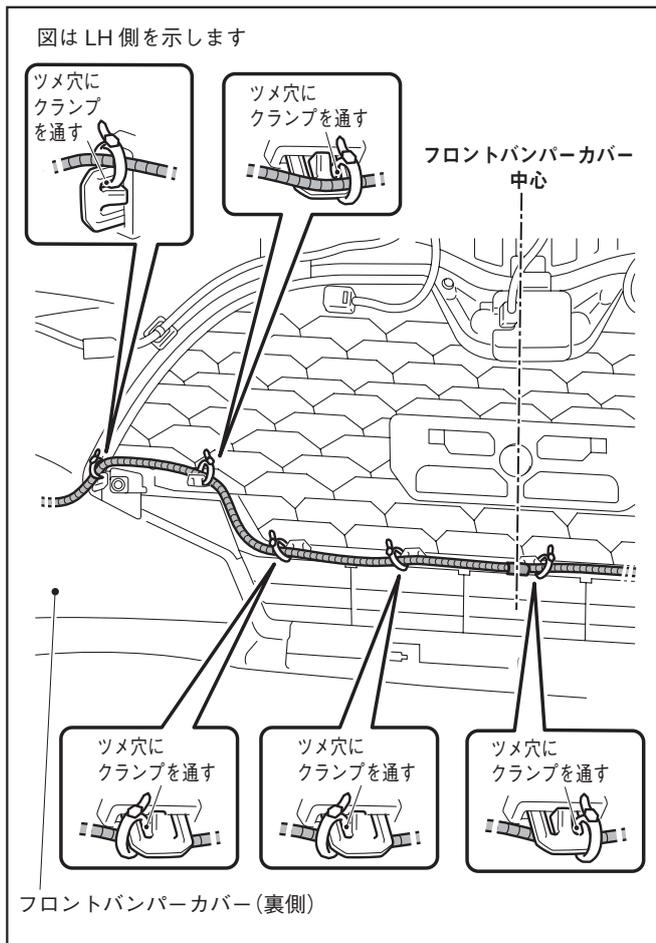
1. ランプ間ハーネスの中心 (ビニールテープ巻き部) をフロントバンパーカバー中心に合わせ、フロントロアグリルのツメ位置 (5箇所) にクランプで固定する。
2. 同様に車両 RH 側もランプ間ハーネスを固定する。

⚠ 注意

1. フロントバンパーカバー中心とランプ間ハーネスの中心を合わせてください。



2. ランプ間ハーネスは、フロントロアグリルのツメの車両上側を通してください。



ST-BH-B17

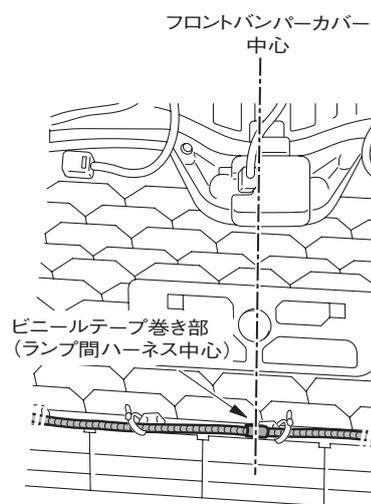
ランプ間ハーネスの取り付け

■ 2024 年 1 月以降の車両

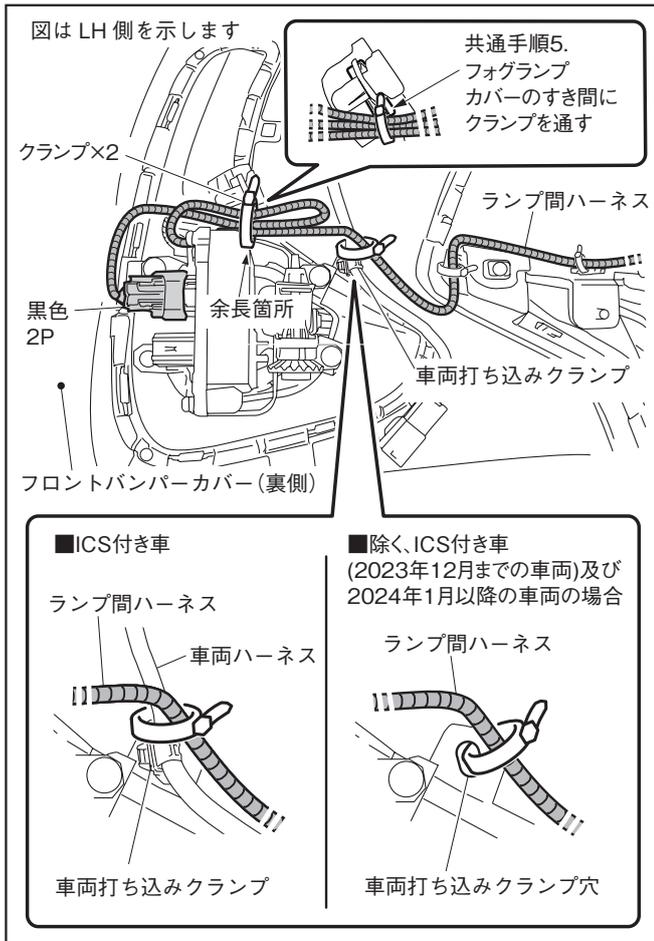
1. ランプ間ハーネスの中心（ビニールテープ巻き部）をフロントバンパーカバー中心に合わせ、フロントロアグリルのツメ位置（5箇所）にクランプで固定する。
2. 同様に車両 RH 側もランプ間ハーネスを 4箇所クランプで固定する。

⚠ 注意

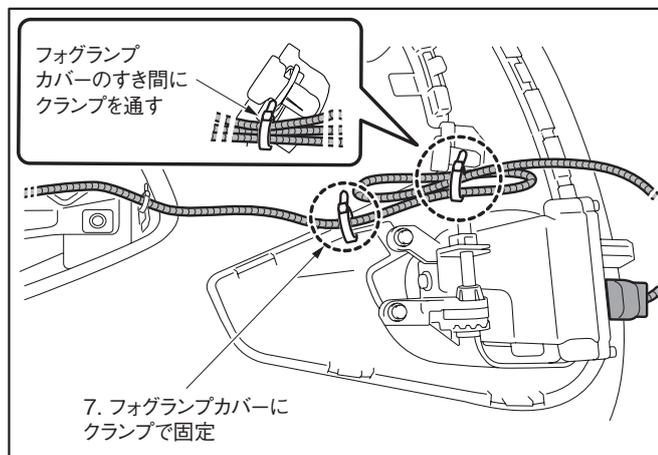
1. フロントバンパーカバー中心とランプ間ハーネスの中心を合わせてください。



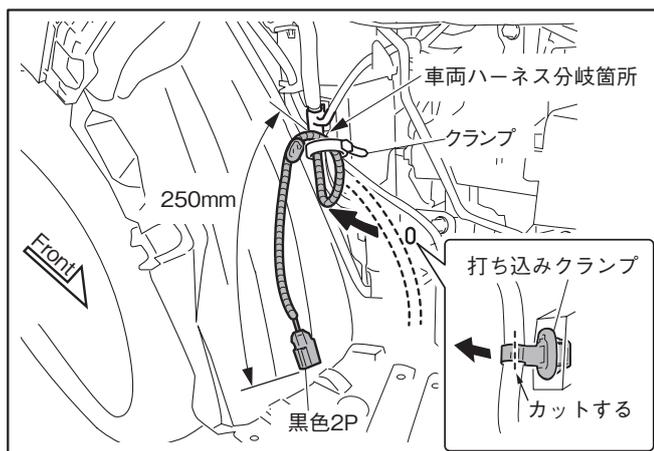
2. ランプ間ハーネスは、フロントロアグリルのツメの車両下側を通してください。



ST-BH-B10



ST-BH-B22



ST-BH-B13

■ ICS 付き車の場合

(2023 年 12 月までの車両)

3. フロントバンパーカバー LH 側のラмп間ハーネスを車両ハーネス打ち込みクランプ位置にクランプで固定する。

■ 除く、ICS 付き車 (2023 年 12 月までの車両) 及び 2024 年 1 月以降の車両の場合

3. フロントバンパーカバー LH 側のラмп間ハーネスを車両ハーネス打ち込みクランプ用の穴にクランプで固定する。

■ 共通

4. ラмп間ハーネスの黒色 2P コネクターをバイカラー LED フォグラмп LH に接続する。
5. ラмп間ハーネスの余長をまとめ、クランプで固定する。

■ 共通

6. フロントバンパーカバー RH 側のラмп間ハーネスの黒色 2P コネクターをバイカラー LED フォグラмп RH に接続する。
7. フォグラмпカバーにクランプで固定する。

■ 2023 年 12 月までの車両は 7. の作業は不要です。

8. フロントバンパーカバー RH 側のラмп間ハーネスの余長をまとめ、クランプで固定する。

■ 共通

9. 車両ハーネスの打ち込みクランプの嵌合を外し、黒色 2P コネクターを取り出す。

■ 2023 年 12 月までの車両

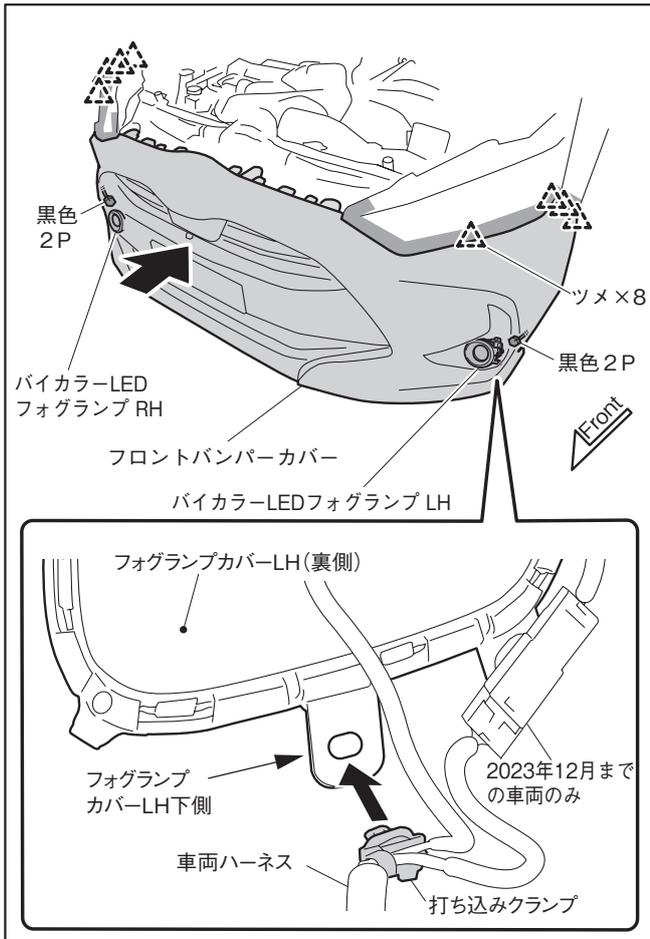
10. 左図の寸法指示に従い、車両ハーネスをまとめクランプで固定する。

■ 2024 年 1 月以降の車両

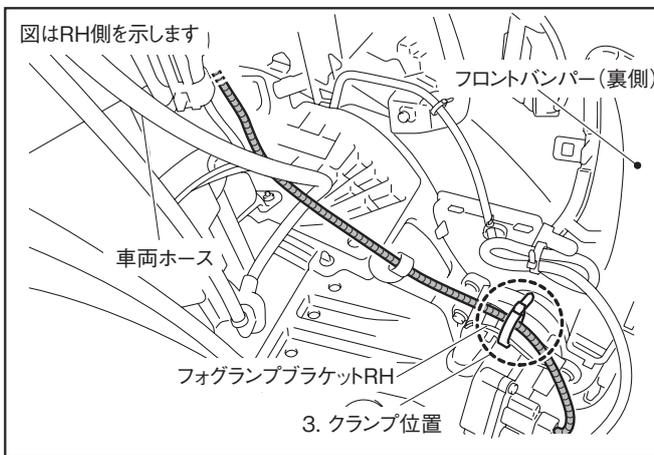
10. 打ち込みクランプをニッパーでカットし車両ハーネスから取りはずす。

⚠ 注意

車両ハーネスをカットしないよう注意してください。



ST-BH-B03



ST-BH-B19

フロントバンパーカバーの仮復元

1. フロントバンパーカバーを車両に近づける。
2. 車両ハーネスの2Pコネクター(2個)をバイカラーLED フォグランプ LH 及び RH に接続する。

👉アドバイス

車両ハーネスの打ち込みクランプをフォグランプカバー LHに戻してください。

3. 車両ハーネスとフォグランプブラケット RH をクランプで固定する。
- 2023年12月までの車両は3.の作業は不要です。
4. ツメ(8箇所)を嵌合させ、フロントバンパーカバーを車両に仮復元する。

作動確認

1. バッテリー（マイナス）端子を接続してください。
2. 下表に従い、作動状態の確認を行ってください。
3. 正しく作動しない場合は、次項のトラブルシュートを行ってください。

⚠ 注意

点灯確認は、必ず車両を水平な場所に停車させパーキングブレーキを引き、輪留めを確実にを行った上で作業してください。

確認順序	ヘッドランプスイッチ	フォグランプスイッチ	Ⓝ フォグランプインジケータ (コンビネーションメーター内)	バイカラー LEDフォグランプ
1	消灯	OFF	消灯	消灯
2		ON		
3	点灯	OFF	消灯	消灯
4		ON	点灯	ホワイト点灯
5		OFF	消灯	消灯
6		ON	点灯	イエロー点灯

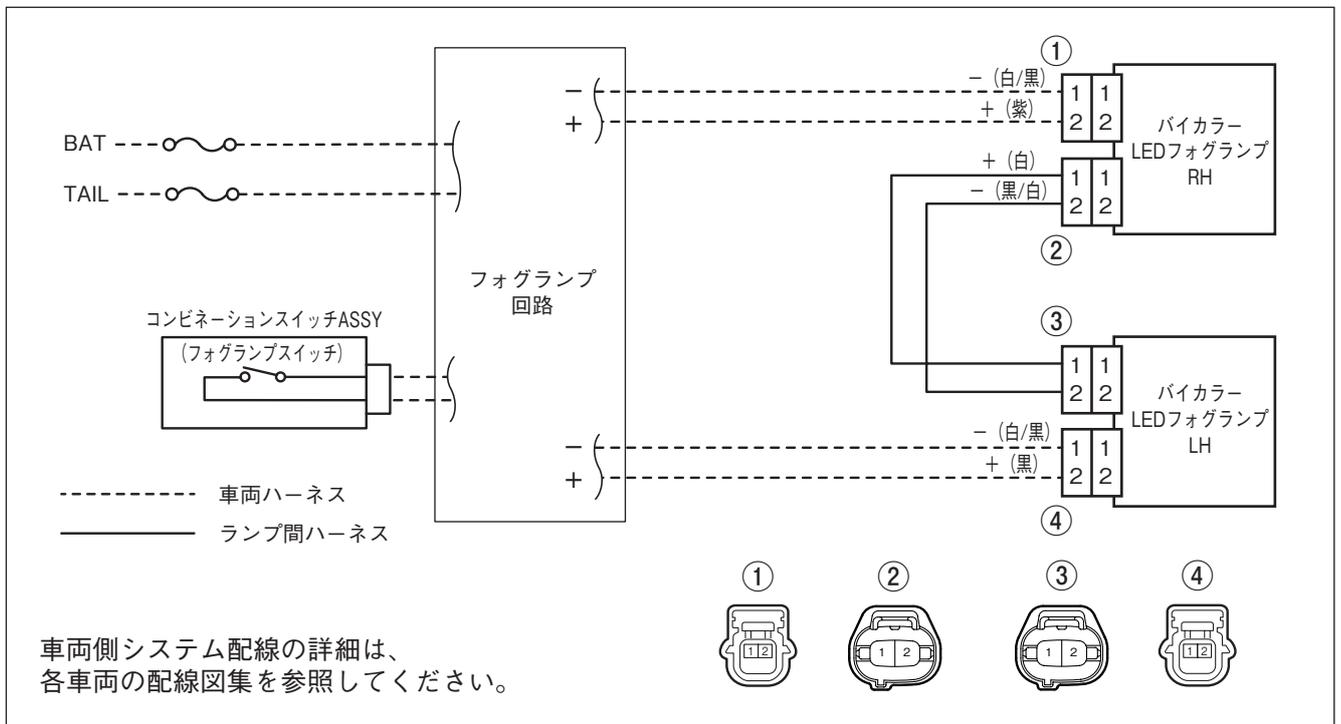
『OFF』→『ON』する
(約2秒以内で操作)

(『OFF』→『ON』操作
を繰り返すと点灯色
が交互に切り替わり)

👉 アドバイス

ホワイト点灯からイエロー点灯に切り替える際、『OFF』→『ON』操作が早すぎる場合、または約2秒以上経過した場合は、点灯色が切り替わらないことがあります。

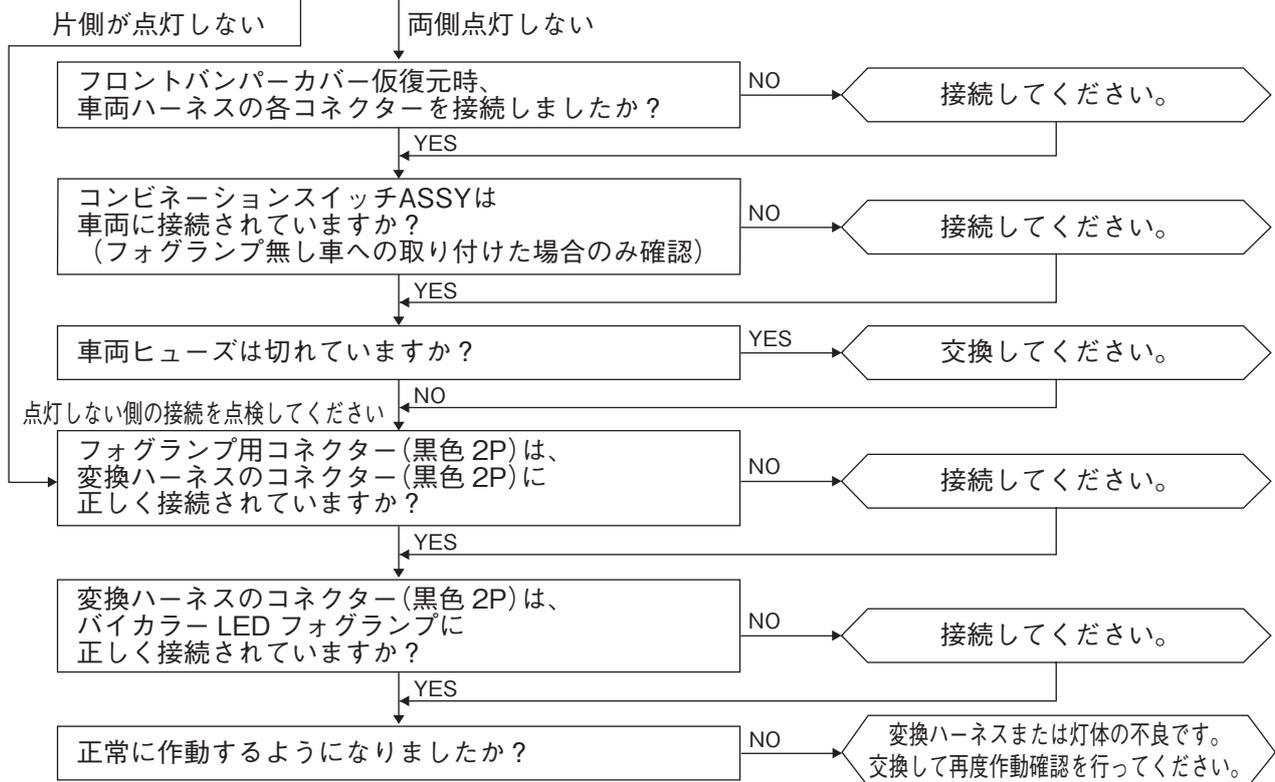
配線図



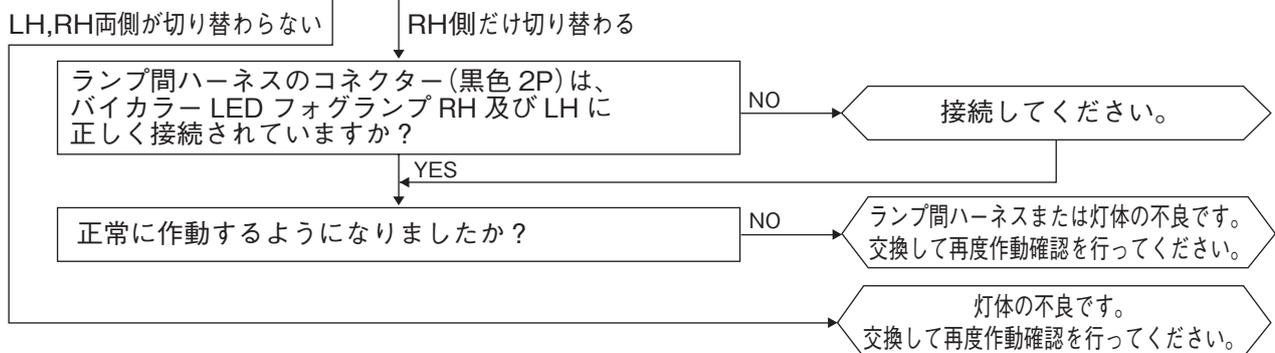
トラブルシュート

このトラブルシュートは、作動確認の作業で作動不良となった場合の点検方法を記載してあります。

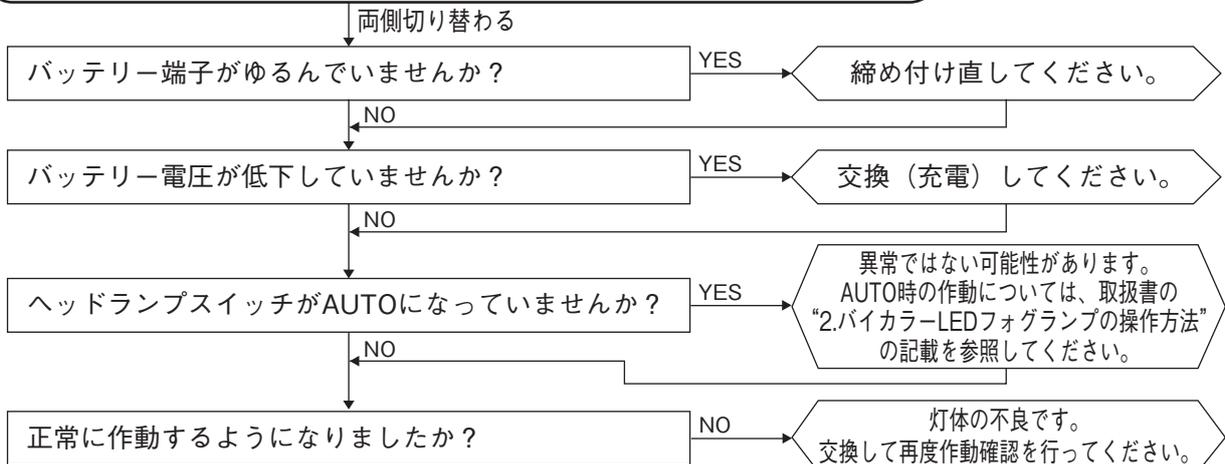
バイカラーLEDフォグランプが点灯しない



バイカラーLEDフォグランプの点灯色が切り替わらない

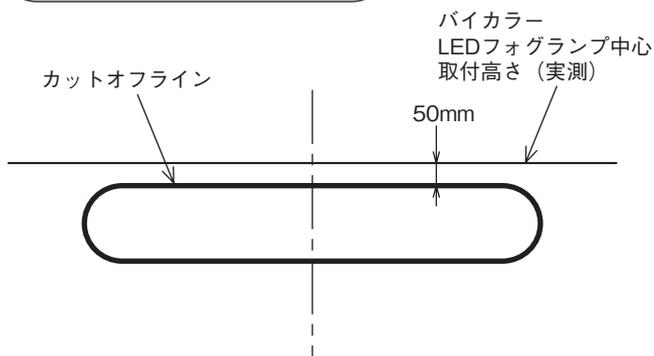


バイカラーLEDフォグランプの点灯色が勝手に切り替わる



エーミング調整

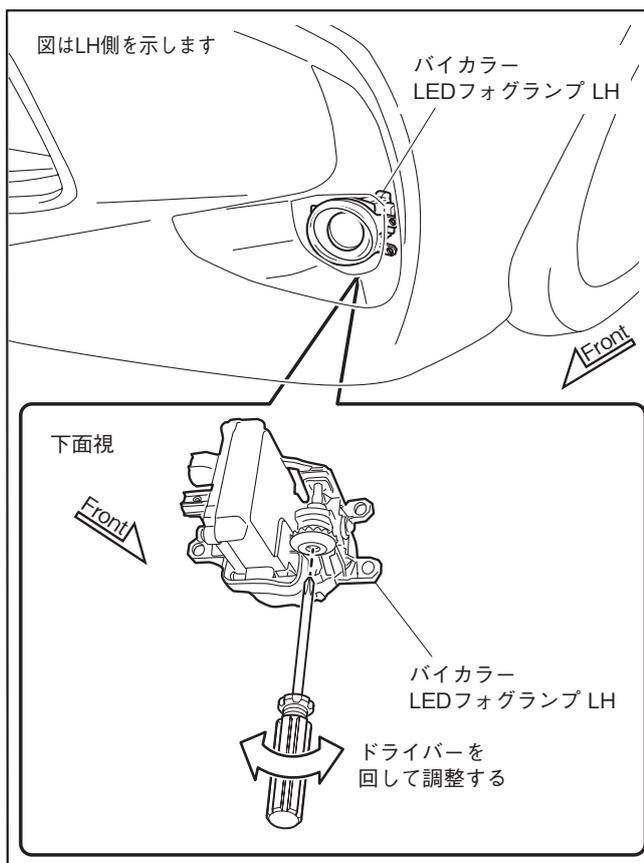
エーミング調整は、必ず1名乗車して行ってください。



- (1) ヘッドランプスイッチをONにし、フォグランプスイッチによりバイカラーLEDフォグランプを点灯させる。
- (2)
 1. タイヤ空気圧を正規に調整する。
 2. 運転席に1名乗車する。
 3. フォグランプの光を3m前方のスクリーンに投影する。
 4. 実車にてバイカラーLEDフォグランプ中心位置を実測し、左図のようにカットオフラインを基準にしてドライバーで調整する。

アドバイス

スクリーン投影寸法は図面上の数値であり、参考として使用してください。



エーミング調整方法

バイカラーLEDフォグランプ下側からドライバーを挿入し、エーミングスクリューを回して調整する。

アドバイス

1. エーミング調整は、フェンダーライナーのサービスホールからドライバーを挿入するか、またはフェンダーライナーをめくって調整してください。
2. 図はLH側を示しますが、RH側も同様に作業を行ってください。

ST-AJ-F02

復元作業

取りはずした車両部品を元通りに取り付けてください。

⚠ 注意

復元時に車両ハーネスを噛み込んだり、シャープなエッジに干渉したり、車両部品を破損させないように充分注意してください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

最終確認

1. ハーネス類の噛み込み及び、車両部品の取り付けミスがないかもう一度確認してください。
2. ヘッドランプ、ホーン等、電気系統に異常がないか確認してください。

取り付け店殿へのお願い

必ずお客様に操作要領を説明してください。